

- 令和7年1月15日に東近江市と株式会社ブリヂストンは、道の駅「奥永源寺溪流の里」を拠点とした自動運転サービスと次世代タイヤの共創に関して連携協定を締結した。
- 次世代タイヤ「AirFree」は、“Empowering Blue”を採用し、薄暮時の視認性を向上させる。空気充填が不要であり、空気圧に起因するパンクなどの故障を発生させない。リトレッドやリサイクルしやすい素材を使用することで、安全安心で移動を止めない、サステナビリティにも貢献するという特徴がある。
- 高齢化などの地域交通課題に対し、共創をベースとした「モビリティシステム」の実現による解決を図る。

社会実装出発式

- 日時：令和8年7月7日 10:00～
- 場所：道の駅 奥永源寺溪流の里
- 主催者：東近江市、株式会社ブリヂストン
- 来賓：15名（市議会、滋賀国道事務所、滋賀運輸支局、滋賀県、警察、地元関係者、運行事業者）



挨拶コメント

○東近江市 小椋市長

今回の取り組みが、地域住民や来訪者の安全・安心な移動を支えるとともに、中山間地域における持続可能な地域公共交通の実現につながることを期待しております。

○(株)ブリヂストン 蓮沼常務役員

地域の皆様の移動手段「奥永源寺けい流カー」の足元を「AirFree」で支え、地域交通の維持・発展に貢献できることを大変嬉しく思っております。



AirFree



初期コンセプト

素材の特徴：壊れにくい素材
設計の特徴：ひずませない
製品の機能：荷重を支える
リサイクル可能

技術の進化

→ 強くてしなやかな素材
→ 適切にひずませる
→ 荷重を支える + 乗り心地
→ リサイクル可能 + リトレッド

独自アルゴリズム

素材を活かし
接地最適化・歪の制御



機械学習による形状最適化

サステナブルデザイン

リトレッド/リサイクルしやすい
素材とシンプル構造



出典：ブリヂストンホームページ

https://www.bridgestone.co.jp/technology_innovation/air_free/